

教職センターだより

2026年3月6日 第7号
相模女子大学教職センター発行

集中講座 夢の実現に向かって深まった学び



2月18日(水)、19日(木)の2日間に、次年度の教員採用試験に向けた集中講座が行われました。今年度は、教員採用試験の早期化・複線化への対応が始まって3年目に入りました。それに合わせ、講座には2年生と3年生の受講がありました。

さらに講座には、採用試験に合格している11名の4年生と3年生の協力を得て、採用試験に向けた個別相談、実践さながらの集団討論、模擬授業を、緊張感と臨場感をもって行うことができました。また、夏試験で練習を重ねた集団討論は、3年生が模擬集団討論を行い、相手を尊重する姿勢で話を聞きながらも、自分の考えを明確に伝えることを演示してくれました。

現在、教職センター講座の対象を1年生から4年生のすべての学年に広げて充実を図り、学内各学科や所管事務担当との連携を強化しています。

今後も、教員・保育士の採用試験は変化していくと思いますが、各教育委員会との連携を図り、内容の改善・充実を続けていきたいと思っています。



【受講者感想】(一部抜粋)

- 実践的学びで、一人ずつ指導してくださり、ありがとうございました。今後の面接練習に役立つと感じました。先生方が親身になってくださり、参加しやすかったです。(管理3年)
- 2日間を通して、試験のことをたくさん知ることができてよかったです。実際に模擬授業を見せていただいて、対応力や準備のことなど、たくさん知ることができたのでよかったです。(教育2年)
- 2日間の講座の中で様々な形態の選考について、学ぶだけではなく体感することができてよかった。体験してみて、自分がこれからやるべきことがたくさんあることに気づけた。(日文3年)
- 集団討論をするのは初めてだったため緊張しました。他の参加者の意見を通して視野を広げることの大切さを学びました。実際に受かった先輩との面談により不安に思っていたことが解消されるだけでなく、今から始めるべきことにも気づくことができました。
- 個人面接の対策を丁寧にしていただき、ありがとうございました。(教育3年)